

環境学習

ニュース News



発行: 茅ヶ崎市環境部環境政策課
電話: 0467-81-7176
Eメール: kankyouseisaku@city.chigasaki.kanagawa.jp

この環境学習ニュースは、子どもたちの環境意識の向上に向けて、学校教員の方々に役立てていただくことを目的に発行しています。右記の二次元バーコードからオンライン版を御覧いただけます。(市HPへアクセス)

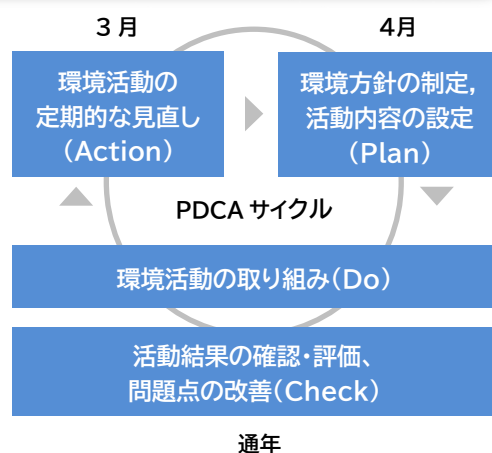


令和6年度スクールエコアクションの特色ある取り組み

「スクールエコアクション」とは、茅ヶ崎市立の小・中学校が、環境学習や環境にやさしい活動などについて、学校全体で継続的に取り組むための仕組みです。

「スクールエコアクション」は、環境への取り組みについて、計画(Plan)→実施(Do)→結果の点検(Check)→定期的な見直し(Action)、このPDCAサイクルの繰り返しにより、継続的改善を図ることを基本に作られています。

令和6年度の各小・中学校の活動報告より、特色ある取り組みについて御紹介させていただきますので、今後の参考にさせていただければ幸いです。



環境美化



生徒会主催による海岸清掃



【松浪中 生徒会】生徒会長が日本唯一の海岸清掃を専門とする公益財団法人かながわ海岸美化財団へ職場体験に行き、そこで企画を提案したことで美化財団協力のもと、生徒会主催による海岸清掃が実現した。

ごみ削減ポスターの作成



【小出小 4年生】ごみ削減ポスターの作成など不法投棄防止の取り組みを通して、ごみ問題について考える良い機会となった。

■その他取り組み

【中島中 生徒会】地域の方より花の苗を年に2度ほど寄贈してもらい、生徒会本部役員及びボランティアの生徒で花壇へ花の苗を植えた。



自然観察会を実施



【鶴が台中 1 年生】
里山公園や清水谷で
学習し、駒寄川では
講師の方やボランテ
ィアの方と一緒に水

生生物を採取して、説明を受けた。事後学習では、
個人新聞を作成し、校内に掲示した。

まちたんけんで地域の自然にふれる



【香川小 2、3 年
生】2、3 年生はま
ちたんけんや学区探
検を通して、自分た
ちにとって身近で馴

染みのある場所の自然の様子にふれ、新たなはっけ
んをすることが出来た。

エコの観点を取り入れた緑小まつりを実施



【緑が浜小 全学年】
各学年でエコの視点を
取り入れた学校全体
のお祭りを実施。廃材や
できる限り学校にある
ものを材料にしたりし

て、エコについて学びながら、ごみの削減につな
がる行事となった。

緑のカーテンづくり



【柳島小 4 年生】
緑を増やす工夫とし
て、ツルレイシを使
った緑のカーテンづ
くりを取り組み、環

境保護の重要性を実感した。さらに、野菜の栽培と
収穫を通じて、自然と触れ合い、食物の大切さや自
然の恵みへの感謝の気持ちを育むことが出来た。

■その他取り組み

【梅田中 全学年】各学年の総合的な学習の時間では茅ヶ崎市内の環境についての調査を行い、発表を通じ
て、関心を高めていた。エコキャップ運動や牛乳パックなどの資源活用については、生徒の委員会活動を
通して発信されている。

【鶴嶺小 3 年生】大豆を育て、成長の様子を観察した。国語の「すがたをかえる大豆」の学習とつなげ、
収穫した大豆をきなこや豆腐に加工し、いただく体験を通し、食と自然環境について関心を高めた。

廃棄物の削減・リサイクル



ペットボトルキャップのごみ箱



【浜須賀小 5 年生】
ごみを捨てる→ごみ
箱になる→ごみを捨
てるという循環型の
ごみ箱を作ることが
出来た。この取り組
みを通して、さらに
サステナブルについ
て考えを深めること
が出来た。

すてきボード作り



【鶴が台小 1 年生】1
年生の図工「すてきボ
ード」の単元で、廃棄
になる段ボール、校庭
で拾ったドングリを使
って、素敵なボードを
作った。出来上がった
作品を、卒業する 6 年
生に向けてプレゼント
する活動をした。

赤羽根マーケット



【赤羽根中 職員】

職員が不要なものを持ち寄るスペースを作り、必要な職員が活用する「赤羽根マーケット」を開催している。昨年に引き続き、資源ごみの減少に大きく貢献した。

コンタクトレンズの空ケース回収



【鶴嶺中 生徒会】委員会や係の生徒、先生が生徒へ呼びかけ、エコプロジェクトとして、コンタクトレンズの空ケースなどの回収を促進している。

不要品回収プロジェクトを実施

【梅田小 運営委員会 6年生】

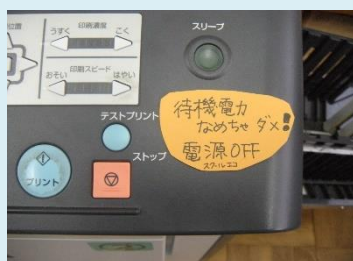
今年度も不要品回収プロジェクト（FKP）として、6年生の委員会活動で古本やゲームソフト、CD等のリサイクルの活動と呼びかけ、校内での回収や11月に市役所で開催した環境フェアに参加して回収を行った。プロジェクトの売上金は太陽光発電設備普及啓発基金と緑のまちづくり基金に寄付をした。



省エネ・省資源（節電・節水）



電気、紙などの資源を大切に



【松林中 職員】古紙や裏紙の再利用、授業の提出物等のiPad活用を推進。試し刷りは全て裏紙に行った。古紙を捨てる前に裏紙利用できるもの

を選別し、活用した。授業で用いる印刷物以外は紙媒体を減らすことが出来た。また、移動教室時の照明、扇風機、エアコンの消し忘れ確認を徹底した。

節電意識の喚起を



【西浜中 生徒・職員】各クラスにおいて、週番活動を取り入れて、空き教室の消灯や蛇口の閉め忘れ等の呼びかけ、確

認を行った。また、教室の電気は必要な場所のみを点けるようにした。職員会議は、資料の電子化を行い、ペーパーレス化した。

■その他取り組み

【茅ヶ崎小 エコ・リサイクル委員】委員会活動でもICTを積極的に取り入れ、全校に向けて行ってきたアンケートや総選挙などを、児童用のタブレット端末を用いて実施し、「ペーパーレス化」を推進した。

【松浪小 5年生】社会科の学習で学んだ「水の大切さ」「水は無限ではないこと」を、総合の時間を使って詳しく調べて、低学年に向けて発表した。

【今宿小 生徒・職員】水道使用時の蛇口開閉の徹底。持ち物に記名し、最後まで使う習慣の定着。裏紙の利用においては、ファックス用に使用するとともに、電話対応時のメモ帳にして再利用も行った。

【第一中 生徒・職員】教室を移動して授業を行うときは、係の生徒または最後に教室を出る生徒が消灯を積極的に行うように指示するよう努めた。エアコンの適正使用については、換気をしながらではあるが室温管理を実行した。特別支援級では、グリーンカーテンを作り、室温を下げる工夫をした。

市の環境の取り組みがこの1冊に！ ～環境基本計画年次報告書発行～

市が毎年発行する「茅ヶ崎市環境基本計画 年次報告書」は、市が前年度に実施した環境に関する取り組みなどを公表している冊子です。市内の自然環境の保全や、ごみ問題に関する取り組み、気候変動への対応、市民団体の活動など、幅広い分野にわたって、最新の状況が分かります。

右の二次元バーコードで御覧いただけるほか、小中学校に1冊ずつ配布しておりますので、ぜひお手に取って御覧ください。



夏休みの自由研究の課題に！

企業等が募集・掲載している環境・自然に関するページについてご紹介します。夏休みの課題などにご活用ください。詳細は、各企業等のページをご確認ください。

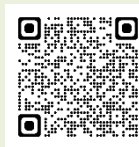
■第16回 花王国際こども環境絵画コンテスト

【テーマ】サステナブルな環境をみんなで作ろう！

【応募資格】6歳から15歳のお子さま ※2025年8月末時点での年齢

【応募締切】2025年9月2日（火）必着

応募詳細→



■海おこしプラットフォーム「うみぼす」海のPRコンテスト2025

【応募資格】こども、大人、個人、法人、団体を問わず

【応募締切】2025年11月9日（日）

応募詳細→

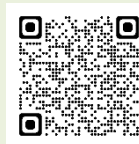


■「楽しみながら学ぼう！エコエコカードゲーム」8月26日（火）

【応募資格】茅ヶ崎市在住の小学生（1～6年生）と保護者

【応募締切】2025年8月13日（水）

応募詳細→

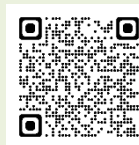


■環境省 令和7年度「環境省こども霞が関見学デー」

各府省庁などが、どんな仕事をしているかを子どもたちに知ってもらうイベントです。

今年度は8月6日（水）・8月7日（木）で実施します。

詳細→



■国立環境研究所 A-PLAT KIDS

気候変動について動画やワークシート、クイズなどを通して、楽しみながら学ぶことができます。

詳細→



7/23(水)開催 環境科学センターの施設公開

神奈川県環境科学センターでは、普段の取り組みなどを知っていただくため、施設公開を行います。
事前申込み不要、参加費無料、どなたでも参加できますので、子どもたちへの御周知をお願いします。

【日時】令和7年7月23日（水曜日）9時30分から15時00分

【会場】神奈川県環境科学センター（平塚市四之宮1-3-39）



↑イベント詳細、↑案内チラシ